

# 尿酸降下薬の腎機能、尿蛋白、血圧への影響に関する後ろ向き観察研究

## 1. 研究の対象

琉球大学医学部附属病院および首里城下町クリニック第一の外来に通院中の患者で、平成25年1月1日から12月31日までの間で尿酸降下薬を処方されていた患者。但し、透析患者と18歳未満の患者は除外する。予定症例数約200例。

## 2. 研究目的・方法

目的：尿酸をさげるお薬の血圧や腎臓の働きに対する効果を検討します。

方法：既に尿酸をさげるお薬を内服されていた患者が対象になります。電子カルテでお薬の開始前と開始後の血圧や腎臓は働きに変化がみられたを調査します。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

新たな採血や尿検査はありません。電子カルテで確認できる過去のデータを用いて研究を行います(後ろ向き研究)。具体的には電子カルテから氏名や生年月日などの個人情報以外の性別や年齢、体重、血圧などの情報を調べます。また、過去の血液検査や尿検査の結果を調べます。

## 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

琉球大学医学部附属病院

責任医師：古波蔵 健太郎

職名：准教授

協力研究機関名：

首里城下町クリニック第一

院長 田名 毅

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒903-0215 沖縄県中頭郡字西原 207 番地

琉球大学医学部附属病院

[TEL:098-895-1341](tel:098-895-1341), FAX:098-895-1501

血液浄化療法部 准教授・副部長

古波蔵 健太郎

研究責任者：研究代表者：

琉球大学医学部附属病院

血液浄化療法部 准教授・副部長

古波蔵 健太郎